

科目名	リトミック I	形態	演習	開講期	春学期
担当教員	伊藤 陽子	単位	1	年次	1

＝授業科目の目標＝

音楽的な演奏ができるような手助けをしていきます。

楽しく音楽を体験し、耳と心を開いていき、全身で音楽（リズム、ハーモニー、メロディ）を表現します。

空間を動くことで音楽を立体的に感じることができるようになり、表現力が豊かになります。

最初は音楽、音を感覚的にとらえて、その後、理論的に整理をして、音楽の諸要素の概念を再構築していきます。

そして、例曲を分析し、演奏につなげていきます。

＝履修の条件と学習の方法＝

定員を 24 名とします。（希望者が多い場合は初日にくじ引きをします）

全員が必ず参加すること。見学は基本的には認めないものとします。動きやすい服装で、短いスカートは避けてください。素足、またはダンスシューズを履きます。（スニーカー、パンプス、サンダルは認めない。）できる限りリトミック I・II を履修すること。通年で履修をすることにより基礎的な能力が高まり、ダルクローズ・リトミックへの理解が深まります。30 分以上の遅刻、早退は 2 回で欠席 1 回とします。

＝授業内容＝

- 1 回 ガイダンス：シラバス（講義の目標や内容）の確認。
楽器としての身体の使い方 即時反応
- 2 回 拍（Beat）
- 3 回 Time（Tempo）-Space-Energy（Dynamics）の関係
- 4 回 拍子感
- 5 回 拍子の構造と Ana crusis・Crusis・Meta crusis
- 6 回 フレーズ
- 7 回 フレーズとダイナミクス
- 8 回 単純拍子と複合拍子
- 9 回 単純拍子または複合拍子のリズムの応用
- 10 回 ソルフエージュ（音程）
- 11 回 休符①
- 12 回 休符② 静的休符と動的休符（休符のもつエネルギー）
- 13 回 補足リズム①（4 拍子）
- 14 回 補足リズム②（主になるリズムと補足リズムの関係）
- 15 回 子どもの指導法とまとめ

※すべての授業の中でソルフエージュの要素は含まれています
達成度により内容を変更することがあります

＝成績評価の方法と評価の基準＝

授業時間内での態度と達成度 50%、出席状況 50%として評価します。（特に積極性を重視します）

＝テキスト（必携）＝

特になし